安全データシート

改定日: 2021年3月9日

1. 化学物質等および会社情報

1-1. 製品の特定

・ 製品名 : Lysing Matrix A
・ カタログ番号 : 6910-050, 6910-100, 6910-500

1-2. 推奨用途および使用上の制限

・ 推奨用途 : 試験研究用

1-3. 供給者の詳細

・ 会社名 : 株式会社エムピーバイオジャパン
・ 住所 : 〒103-0013 東京都中央区日本橋人形町3-7-14 セブンビル4F
・ 電話番号 : 03-6667-0730
・ FAX番号 : 03-6667-0733

1-4. 緊急連絡先

・ 緊急時電話番号 : 03-6667-0730

2. 危険有害性の要約

2-1. 化学物質または混合物の分類

物理化学的危険性

・ 該当区分なし

健康に対する有害性

・ 該当区分なし

環境に対する有害性

・ 該当区分なし

※ 本製品はGHS分類における危険有害性物質ではない。

2-2. 注意書きを含むGHSラベル要素

2-2-1. 絵表示

・ なし

2-2-2. 注意喚起語

・ なし

2-2-3. 危険有害性情報

・ なし

2-2-4. 注意書き

・ なし

※ 本製品はGHS分類によるラベル添付の必要はない。

3. 組成および成分情報

3-1. 化学物質

・ 本製品は単一化合物ではない。

3-2. 混合物

・ 本製品は以下の成分を含有する混合物である:

化学名	CAS RN	含有量(w/w)
酸化ジルコニウム	1314-23-4	88%
酸化セリウム	1306-38-3	10%
ガーネット	1302-62-1	≦2%

4. 応急措置

4-1. 必要な応急措置の説明

4-1-1. 飲み込んだ場合

・ 口をすすぐこと。無理に吐かせないこと。
・ 気分が悪い時は、医師に連絡すること。

4-1-2. 皮膚に付着した場合

・ 汚染された衣類を脱ぎ、再使用する場合には洗濯すること。
・ 皮膚を多量の水で洗うこと。

4-1-3. 吸入した場合

・ 空気の新鮮な場所に移し、呼吸しやすい姿勢で休息させること。
・ 気分が悪い時は、医師に連絡すること。

4-1-4. 眼に入った場合

・ 水で数分間注意深く洗うこと。
・ コンタクトレンズを着用していて容易に外せる場合は外すこと。その後も洗浄を続けること。
・ 気分が悪い時は、医師に連絡すること。

4-2. 最も重要な急性と発症の遅い症状/影響

・ 情報なし。

4-3. 必要に応じた速やかな治療と必要とされる特別な治療の指示

・ 情報なし。

5. 火災時の措置

5-1. 適切な消火剤

・ 二酸化炭素、粉末消火剤、散水、耐アルコール性泡消火剤。

5-2. 化学品から生じる特定の危険性

・ 情報なし。

5-3. 消防士用の特別な防具と予防措置

・ 消火作業の際は、適切な空気呼吸器、化学用保護衣を着用する。
・ 散水によって逆に火災が広がるおそれがある場合には、上記に示す消火剤のうち、散水以外の適切な消火剤を利用すること。
・ 危険でなければ火災区域から容器を移動する。
・ 移動不可能な場合、容器および周囲に散水して冷却する。
・ 消火後も、大量の水を用いて十分に容器を冷却する。
・ 風上から消火する。

6. 漏出時の措置

6-1. 人への予防措置、防具、および応急処置法

・ 作業者は適切な保護具を着用する。
・ 関係者以外の立入りを禁止する。

6-2. 環境上の予防措置

・ 下水溝、地表水と地下水から離して置く。

6-3. 封じ込めと流出物洗浄の方法および用具

・ 粉塵が飛散しない方法で空容器に回収する。漏出した場所は水で洗い流す。

7. 取扱いおよび保管

7-1. 安全な取扱のための予防措置

7-1-1. 技術的対策

・ 保護手袋、保護眼鏡、保護面を着用すること。
・ よく換気された場所で使用する。

7-1-2. 安全取扱い注意事項

・ 皮膚、眼への刺激性があるので眼に触れないようにする。
・ 本製品に接触したり、これの吸入、飲み込みをしてはならない。
・ 容器を転倒させ、落下させ、衝撃を加え、又は引きずるなどの取扱いをしてはならない。
・ 取扱い後はよく手を洗うこと。

7-2. 混触危険性を含む、安全な保管条件

7-2-1. 適切な保管条件

・ 風通しの良い冷暗所にて保管すること。（保管温度: 15～30℃）

8. 暴露制御および保護措置

8-1. 管理パラメーター

化学名	管理濃度	許容濃度	
		日本産衛学会(2015)	ACGIH(2015) TLV
酸化ジルコニウム	未設定	吸入性粉じん: 2 mg/m^3 総粉じん: 8 mg/m^3	STEL: 10 mg/m^3 TWA: 5 mg/m^3
酸化セリウム	未設定	未設定	未設定
ガーネット	未設定	未設定	未設定

8-2. 適切な工学的管理方法

・ この物質を貯蔵ないし取扱う作業場には洗眼器と安全シャワーを設置すること。

8-3. 個人用保護衣 (PPE) などの個人保護措置

・ 呼吸器の保護具　: 適切な呼吸器保護具を着用すること。
・ 手の保護具　: 適切な保護手袋を着用すること。
・ 眼の保護具　: 適切な眼の保護具を着用すること。
・ 皮膚および身体の保護具　: 防護服、安全靴又は安全ゴム長靴を着用する。

9. 物理的および化学的性質

・ 形状	:	固体
・ 臭い	:	データなし
・ 臭いの閾値	:	データなし
・ pH	:	N/A
・ 融点/凝固点	:	データなし
・ 初留点と沸点範囲	:	データなし
・ 引火点	:	N/A
・ 蒸発速度	:	データなし
・ 火炎燃焼性	:	データなし
・ 爆発限界（上限/下限）	:	N/A
・ 蒸気圧	:	N/A
・ 蒸気密度	:	N/A
・ 相対密度	:	データなし
・ 溶解度	:	水に不溶
・ n-オクタノール／水分配係数	:	データなし
・ 自然発火温度	:	データなし
・ 分解温度	:	データなし
・ 粘度	:	N/A

10. 安定性および反応性

10-1. 反応性

・ 重合の危険性はなし。

10-2. 化学的安定性

・ 製品は化学的に安定している。

10-3. 危険有害反応可能性

・ 情報なし。

10-4. 避けるべき条件

・ 情報なし。

10-5. 混触禁止物質

・ 情報なし。

10-6. 有害な分解生成物

・ 情報なし。

11. 有害性情報

11-1. 毒物学的 な健康への影響

・ 混合物としての情報なし。

12. 環境影響情報

12-1. 生態毒性

・ 混合物としての情報なし。

12-2. 残留性と分解性

・ 混合物としての情報なし。

12-3. 生物蓄積性

・ 混合物としての情報なし。

12-4. 土壌中の移動性

・ 混合物としての情報なし。

13. 廃棄上の注意

13-1. 廃棄方法

・ 廃棄においては、関連法規ならびに地方自治体の基準に従うこと。

13-2. 汚染容器および包装

・ 容器は清浄にしてリサイクルするか、関連法規ならびに地方自治体の基準に従って適切な処分を行う。

・ 空容器を廃棄する時は、内容物を完全に除去した後に処分する。

14. 輸送上の注意

14-1. 国連番号

・ 該当なし。

14-2. 国連出荷名

・ 該当なし。

14-3. 輸送時の危険性クラス

・ 該当なし。

14-4. 容器等級

・ 該当なし。

14-5. 環境有害性

・ 情報なし。

14-6. 使用者のための特別予防措置

・ 輸送に際しては、直射日光を避け、容器の破損、漏れのないように積み込み、荷崩れの防止を確実に行う。
・ 重量物を上積みしない。

15. 適用法令

15-1. 適用法令対象成分

15-1-1. 酸化ジルコニウム

・ 労働安全衛生法 ： 名称等を表示し、又は通知すべき危険物及び有害物（政令番号：別表第9の313）

16. その他の情報

16-1. 参考ウェブサイト

・ 経済産業省
・ 厚生労働省
・ （独）製品評価技術基盤機構

注）この製品安全データシートは、現時点で入手できる資料・文献等に基づいて作成しておりますが、すべての情報を網羅した訳ではありません。従いまして、取り扱いには十分ご注意ください。また、記載内容はあくまでも情報提供であり、いかなる保証をなすものではありません。